

平成27年度 センター(地域連携)委員会 年間分掌マネジメント 岩美中学校								
学校教育目標	校訓「みずから学び みずから鍛え みんなと生きる」を体現する生徒の育成							
重点努力事項	(1)質の高い授業を実践することによって基礎・基本の徹底と思考力・判断力・表現力の育成をバランスよく図り、自ら課題意識を持って友と高め合うことのできる生徒を育成する。 (2)あらゆる教育活動を通じて辛抱・我慢できる心、困難に打ち勝つことのできる精神力、自己コントロールできる力を鍛え、強くたくましい心と体を育成する。 (3)人のために自分には何ができるかを考え行動することが、最終的に自己理解や自分を大切にすることにつながることを実感させ、将来の進路選択への展望を持たせる。							
分掌重点目標	①岩美町の「人づくり」「地域づくり」の一翼を担い、特に教育面、文化面においてセンター的な役割を果たす ②地域住民や地域機関との連携を強化しながら、地域住民の一員としての自覚をもった生徒の育成を目指す							
H26年度成果と課題 Do&Check	H27年度への提言 Action	分掌が目指す ①生徒・②教師の姿	分掌目標 Plan	主な活動・活動へ向けての努力事項 Do	到達目標	評価基準 Check	成果と課題 Do&Check	来年度への提言 Action
ふるさと先生の在り方については聴講という形になるので、新規開拓はしない。 一方、職場体験先でお世話になっている事業所が閉鎖になるなどしているため、情報収集をして新規開拓の必要性がある。 休日補充に関しては、環境大学との連携が少しずつできてきた。今後継続した取組にしていきたい。	ふるさと先生、職場体験の講師、事業所候補については、地元の様々なネットワーク、広報活動などを通して広く募集してもよいのではないかな。 それと、キャリア教育との連携を図る必要がある。 環境大との連携については、教育実習の受け入れも含め、地域の大学との連携という意味で年間をとおしての計画を立てる必要がある。	①岩美町や地域を愛し、郷土への誇りと自らの姿に自信をもった生徒 ②岩美町内外の人的資源を有効活用し、将来に夢や希望をもった生徒の育成に努める教師	地域人材を活用した教育活動の企画・実践を通して、地域を愛し、郷土に誇りをもち、自らの姿に自信をもった生徒を育成する	1年 ◎ふるさと先生とともに(1・2学期) ◎職場体験学習に向けて(3学期) 2年 ◎ワクワクチャレンジ in IWAMI(1学期) ◎修学旅行に向けて(2・3学期) 3年 ◎修学旅行岩美町PR大作戦(1学期) ◎休日補充学習(2・3学期)	地域人材の発掘に努め、地元事業所への協力を要請し、参加事業所の増加をはかり、地域の人材を活用できる	地域人材、地元事業所の協力を得ることができる		
クラスごとのあいさつ見守り隊には差がみられた。早朝ではあるが、学級委員さんを中心に広報し、参加を促す必要あり。 一方、見守りDAYの参加者は昨年に比べて多く、岩美チャンネル等での広報活動も功を奏しているのではないかと考えられる。	なにも正門付近だけの活動だけでなく、近所の生徒が通りそうな所で短時間でもあいさつしながら様子を見ていただけるだけでも、地域の目としての効果があると考えられる。そのような取組も要検討。 学校HPの更新についても教務団を中心に更新すべき。	②保護者・地域の方々から信頼される学校づくりに努める教師	保護者、地域の方々の学校運営参画意識の高揚につながる教育活動を行う	◎保護者・地域の方々の学校運営への参画意識の高揚 「PTA総会、運動会、文化祭、参観日」 「若鷺校内見守り隊」 「若鷺あいさつ見守り隊」 ○地域の母親・NPOとの連携 「赤ちゃんとふれあい体験」(再編) ○「高齢者福祉大会」等、町関係行事を岩美中で開催 ○地域高齢者と中学生による校内での交流活動の企画・実施(要検討) ○学校関係者評価委員会の活用 ○学校HPの積極的な更新 ○岩美町チャンネル等の活用	・「PTA関係行事」「若鷺校内見守り隊」「若鷺あいさつ見守り隊」等、保護者・地域の方々を巻き込んだ活動が定着する	・PTA関係行事(PTA総会、人教参観日、学年末PTA)への参加率が50%以上 ・若鷺見守りDAY参加者数が平均10人以上 ・若鷺あいさつ見守り隊の参加者数が平均5人以上		
廃止される行事、新規の行事等の情報を仕入れ、年間行事一覧に反映させた。	各公民館に依頼し、中学生に直接呼びかけてもらうほか、中学校で集約が必要な場合は依頼も受ける。	①人に喜ばれ、人の役に立ち、地域に貢献できる生徒 ②地域行事に積極的に参画し、地域から期待される生徒を支援する教師	町教育委員会、各地区自治会、公民館等関係諸機関との日常的な連携に努め、地域のニーズを的確に把握する	○地域行事の積極的参加を促す町区別生徒会の開催 →地域の要請を担当者から生徒へ ○各地区運動会、ボランティア活動、町教委・公民館・自治会主催行事への参加の呼びかけ ○地域と連携した校外行事・遠足、JRCボランティア清掃活動、浦富マラソンetc.への積極的参加	・地域の行事やボランティア活動への教師・生徒の参加率実績が例年を下回らないようにする。	・生質項目18「地域の行事や活動に積極的に参加している」の肯定的評価が75%以上達成		